



行事予定表		
1	火	リトミック
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	給食費振替日
8	火	ピヨピヨ
9	水	交通安全教室(4・5歳児)
10	木	筑波登山(5歳児)
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	スポーツの日
15	火	
16	水	おべんとうデー/中学生との交流会(3・4・5歳児)
17	木	カレーの日
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	シャボン玉ショー(3・4・5歳児)/避難訓練
23	水	
24	木	誕生会
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	ハロウィン



もういい加減にしてくれ、と叫びたくなるほどの残暑だったが、急に秋の気配が漂い始めた。刈り取られた田の上には秋あかねが舞い見上げると空はどこまでも高く透き通る光の中、ススキが揺れる。子ども達とのエンドレスリレーでほてった頬に秋風心地良いふたばっ子は、自然の中に溶け込み秋色に染まっている。もうすぐ筑波登山・運動会

※就学に向けて

今月は、就学前検診が各小学校で実施されます。ぞうぐりゅうの保護者の方も、不安なこともある事か思います。園では、子ども達と生活習慣の再確認等を行っています。例えば、「挨拶をする」「自分で保育園の準備をする」「廊下は歩く」「座って食事をする」など、子ども達が困らないように保護者の方々と一緒に同じ関わり方をしていけるといいなと考えています。どうぞよろしくお願いします。

今月の予定の中から：

- リトミック(1日)
・2カ月ぶりのリトミックで、中島先生に日々の成果を見て頂きます。日々の積み重ねの大切さを感じますね。
- 交通安全教室(9日)
・今月は、安全な歩き方を学びます。ご家庭でも、是非お子さんと交通ルールを伝えながら歩いて見てくださーい。
- 筑波登山(10日)
・今月は天気の心配をしないで筑波登山に出発したいですね。「つくばとぎん、てんきになーれ！」
- カレーの日(16日)
・今月は、ほしぐみが玉ねぎの皮むきにも挑戦します。たいようぐみ、そらぐみの子ども達も

野菜切りが大分板についてきました。エプロン・三角巾は、ご家庭でもお子さんと一緒に準備をお願いします。(忘れ物0を目指して)

- 誕生会(24日)
・今月の出し物はエプロンシアターです。
- 牛久3中生との交流会(16日)
・牛久3中の生徒の皆さんが、だいちぐみ・たいようぐみ・そらぐみの所に遊びにくれます。
- シャボン玉ショー(22日)
・科学出前教室の一環としてエキスポセンターの方がシャボン玉ショーをして下さいます。

☆お知らせ

・5歳児(ぞうぐりゅう)は、給食費と共に、つくば登山の参加費(700円)を振替させて頂きますので、よろしくお願いします

☆発表会について
・12月14日(土)の発表会は2歳児以上の参加の2部制です。なお、当日は土曜保育を行いますのでどうぞよろしくご協力致します。

「聴く」こと



幼児教育の基本は、幼児理解と全面的受容であると思います。勝手にその子のことを思い込み、分からなくとも子どもの言動からその子のことを理解しようと努めることが大切です。そして、まずはありのままその子のことを受け入れることです。全面的受容は、決してわがままをそのまま受け入れたり、ルールに反することを認めることではなく、生育歴や、その子の置かれている現状を含めて全てをまず受容することからスタートします。思い込みや先入観を排して、その子を理解しようとする、近寄って来てたどたどしい言葉ながら色々話して来ます。幼児理解は、その子を見守り、寄り添い、待ち、耳を傾けることが大切です。▼時折、テレビや雑誌の「聞き上手」のインタビューのことが

紹介されます。人から話を引き出すテクニ

ックなどを語っていますが、相手に心から相槌を打つ、穏やかな表情でゆったりと聴き、話している最中に口を挟まず、など参考になります。▼Fちゃんは、私を見つけると、私が気づかないうちに、そっと近づいてきて、静かに私の手を握ります。暴れん坊のグループも私を見つけると闘いごっこを挑んできて、パンチやキックをして来ます。そうになると、おとなしいFちゃん、引き下がるしかありません。ですから、Fちゃんは、私を先に見つけると、「こっちに行こう」と、誰にも見つからない入口近くのベンチに私を誘います。ベンチに座ると、私に寄り添い膝に手を置いていろいろなことを話します。言っている事の半分位しか分かりませんが、家のこと、クラスのことを話します。私はただ「ウンウン」とうなずいて聞いています。Fちゃんはそれだけでも嬉しそうです。そして、決まって「給食と一緒に食べようね」と言います。「約束だよ！」と念を押します。お昼になると、迎えに来ます。クラスに行くと、私の席を、自分の隣に確保してあります。クラスの暴れん坊グループが「ずるいぞ、こつち来て座って」と口を尖がらせます。▼Fちゃんと話していると、「聴く」ということが、単に話に耳を傾けることだけではなく、信頼する大好きな人に安心して心を落ち着けて話せる静かな環境にある時に、「聴く」ことができると思いました。言葉が通じなくとも、心がつながっていけば、言葉が出てくるのでしよう。思春期になって親と話したくないという時がきても、心が繋がっていれば、黙っていても通じ合うことができるようになると思います。

